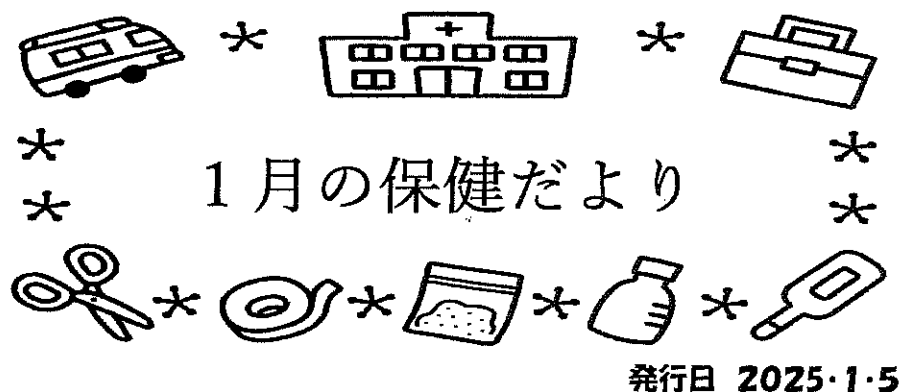




感染性胃腸炎が増加傾向です。園では12月に職員を対象に吐物の処理方法についての研修を行い、感染防止対策に取り組んでいます。

感染力が非常に強いため、家族や園児に嘔吐や下痢、腹痛など疑わしい症状がある場合は、園での感染拡大防止のため登園前にご相談等のご協力をお願いいたします。

北海道感染症情報センター（12月8日か12月14日）報告

1 医療機関あたり北海道 2.63

室蘭保健所管内 5.50

苫小牧保健所管内 1.50

#### 【感染性胃腸炎とは】

細菌やウイルスなどの病原体による嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。原因は、ウイルス感染（ロタウイルス、ノロウイルスなど）が多く、毎年秋から冬にかけて流行します。消毒には次亜塩素酸ナトリウムを使用しましょう。（アルコールは効果がありません）

|       | ノロウイルス                                             | ロタウイルス                                             |
|-------|----------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 主な症状  | 嘔吐・下痢<br>腹痛・軽い発熱                                   | 白っぽい水様便<br>嘔吐・発熱                                   |
| 感染の特徴 | 2枚貝による食中毒<br>感染者の嘔吐物・便から<br>汚染された食品から<br>感染力が非常に強い | 乳幼児の発症が多い<br>感染者の嘔吐物・便から<br>汚染された食品から<br>感染力が非常に強い |
| 潜伏期間  | 12～48時間                                            | 1～3日                                               |
| 流行期   | 11～3月                                              | 3～5月                                               |

#### 【吐物の処理方法】

1. 手袋をはめて吐物の上にペーパータオルを被せ、外側から内側にむけて吐物を広げないように拭き取ります。
2. 拭き取ったペーパータオルをビニール袋に入れ、手袋も脱いで一緒に密閉し廃棄します。
3. 新しい手袋をはき、吐いた場所より広めにペーパータオルを敷き、静かに次亜塩素酸ナトリウムをかけ10～15分放置したあと拭き取ります。（金属などは錆びる可能性があるので水拭きをする）
4. 拭き終わったペーパータオルと手袋はビニール袋に入れて密閉し廃棄します。

#### <家庭での次亜塩素酸ナトリウムの作り方>

水490mlに対しキッチンハイター10ml